

防災学習をご検討中のみなさま

防災学習に中越大震災メモリアル施設を活用してみませんか？

令和6年度

# 震災メモリアル施設見学にかかる 交通費補助プログラムのおしらせ

本プログラムでは、中越メモリアル回廊施設\*の見学、学習にかかる交通費の全額補助が受けられるほか、学習計画のアドバイス、見学コース提案、事前講座（ゲスト講師派遣）など防災学習全般を支援します。

## POINT1

移動にかかる**バス代を全額補助！**

バスの手配もおまかせ！  
参加児童・生徒の人数による制限はありません！

## POINT2

見学コースを**コーディネート！**

学習進度、学習テーマに合わせて  
最適なプランを提案します！

## POINT3

他の目的地への**よりみちも可能！**

震災メモリアル施設プラス  
他の施設の見学可能！（くわしくは裏面）

## POINT4

授業相談、**出張講座**にも対応！

校外学習の前に事前講座を加えることで  
興味をもって学習に臨めます！



新潟県中越大震災20年プロジェクト賛同事業

### 中越メモリアル回廊とは？

2004年に発生した「新潟県中越大震災」の教訓と災害からの復興伝承を目的に整備された災害メモリアル施設。4つの拠点施設と3つのメモリアルパークで構成されています。

「長岡震災アーカイブセンターきおくみらい」  
「やまこし復興交流館おらたる」  
「川口きずな館」  
「おぢや震災ミュージアムそなえ館」

「妙見メモリアルパーク」  
「木箆メモリアルパーク」  
「震央メモリアルパーク」

メモリアル回廊HP  
アクセスはこちら



### 【ご理解、ご協力をお願い】

- ・今期は「新潟県中越大震災の発生から20年目」の伝承活動を主要なテーマと位置付け、長岡市内の小中学校に重点対応します。（長岡市外からの申し込みも受け付けますが、長岡市の小中学校の学習活動支援を優先させていただく場合があります）
- ・各施設が実施している有料プログラム、イベント等の参加費、語り部費用、材料費など、メモリアル回廊施設以外への入館料や見学料などが必要な場合は各自のご負担となります。
- ・1団体（学校）につき年間1回のお申し込みとさせていただきます（令和6年度末まで）。
- ・予定実施数になり次第、お申し込みを締切らせていただきます（見学バス80台程度の活動を目安とします）。



## プログラム実施までのながれ

### ①実施希望・相談

学習目的、見学内容、到達目標、実施時期などをご連絡下さい。（申込用紙でも可）

### ②事前ヒアリング

スタッフと面談にて学習内容、ご希望の見学コースなど相談、詳細を打ち合わせ。

### ③コーディネート

ご要望、学習目的に合ったプログラムを設計し旅行会社へのバス手配、見学施設の予約等を行います。

### ④事前講座

ご要望に応じて事前に学校に講師を派遣し、災害の種類やしきみ、日ごろからの備えや豆知識などを学習。

### ⑤見学実施

ご希望日時に見学、校外学習活動を実施。終了後アンケートにご記入いただき後日送付。

見学出発前に実施する事前学習講座が大好評です！  
ゲストティーチャー派遣のみのお申し込みにも対応しています！

このプログラムは長岡市中越大震災メモリアル基金を活用して運用されています

# 震災メモリアル施設+長岡市内の各種施設見学（よりみち）が可能！

## 【目的地の例】

### （中越メモリアル回廊施設）

- ・長岡震災アーカイブセンターきおくみらい
- ・やまこし復興交流館おらたる
- ・川口きずな館
- ・おぢや震災ミュージアムそなえ館
- ・妙見メモリアルパーク
- ・木籠メモリアルパーク
- ・震央メモリアルパーク

### （防災関連施設）

- ・ながおか市民防災センター
- ・アオーレ長岡災害対策室

## 【よりみち例】

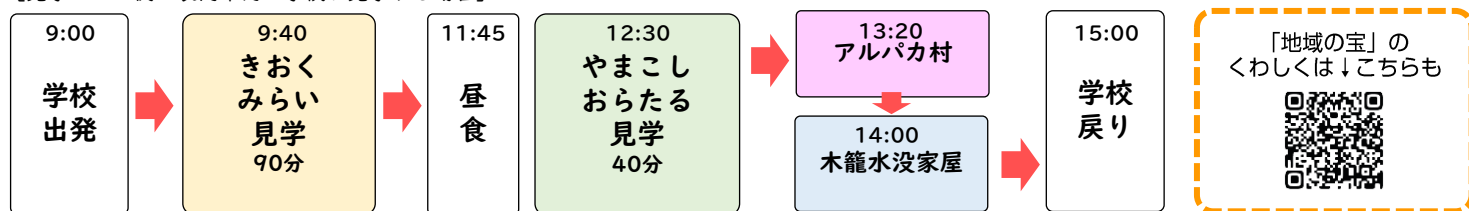
- ・信濃川大河津資料館
- ・にとこみえ〜る館
- ・道の駅「ながおか花火館」
- ・県立歴史博物館
- ・国営越後丘陵公園
- ・長岡戦災資料館

〈長岡市「地域の宝」も訪れてみませんか？〉

- ・大竹邸記念館（中之島）
- ・もみじ園（越路）
- ・三島郷土資料館（三島）
- ・中山隧道（山古志）
- ・小国和紙生産組合（小国）
- ・良寛の里美術館（和島）
- ・トキと自然の学習館トキみ〜て
- ・寺泊水族博物館（寺泊）
- ・杜々の森名水公園（栃尾）
- ・楽山苑（与板）
- ・魚野川水辺プラザ（川口）

…など、ご要望に合わせてコース設定可能！

【見学コース例：長岡市内の学校が見学する場合】



## 利用者の声（令和5年度参加校より）

（学校側、指導者より）

- 事前講座で興味を持たせて学習の臨むことができて良かった。
- 地震プラス水害の学習と幅広く活用できた。
- 平和学習と連動して防災を学べて良かった。
- 外部講師が来て教室の雰囲気が変わり子どもたちの学習意欲が高まった。
- 学習を通じて学校と家庭をつなげるきっかけが作れた。
- 全校講座にも対応してもらえてありがたかった。
- 災害グッズのことなど、これからの防災について考えるきっかけを作れた。
- 学校での事前学習と校外学習の組み合わせで効果的な学習ができた。
- 赴任したてで地域の防災活動がわからず学習支援があって助かった。
- 他の施設見学など社会科見学との組み合わせができて良かった。

（参加児童・生徒より）

- 地震がいつ起こるかかわからないから普段から準備が大切とわかった。
- 災害にそなえる4つのそなえ、やってみようと思った。
- これから起こる災害について考えさせられた。
- これからは、家族とも相談してしっかりそなえようと思った。
- 学校だけでなく地域でも災害への備えがいろいろあることを知った。
- 防災グッズを作っている会社が近くにあるのを知らなかった。
- テントやキャンプの道具が役に立つことが分かった。
- 普段の準備、そなえが必要なことがよくわかった。
- 災害にそなえて家族と相談しようと思った。



## 【お申し込み・お問い合わせ】

公益社団法人 中越防災安全推進機構（長岡震災アーカイブセンターきおくみらい）

電話：0258-39-5525 FAX：0258-39-5526

eメール：kiokumirai@cosss.jp（担当：赤塚）

きおくみらい

検索